

台東区一般廃棄物処理基本計画を改定しています



台東区では、平成12年度に清掃事業が東京都から移管されるにあたり「台東区一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。その後、国の指針や都の計画の改定等、環境の変化や動向に合わせ、改定を行ってきました。

現在の計画は、平成23年3月に策定し、平成32年度までの10か年計画となっていますが、平成27年度は、策定から5年を経過する中間年度となります。そのため、現状に即した計画となるよう、内容の改定を行います。

改定までのスケジュール

平成26年度		平成27年度				
11～12月	1～3月	4～8月	9～11月	12月頃	1～2月	3月
●意識調査 (家庭・事業所) ●組成調査 (家庭)	●組成調査等まとめ	●改定作業開始 (事業系ごみの組成調査を含む)	●中間のまとめ (骨子案)	●パブリックコメント実施	●最終のまとめ	●一般廃棄物処理基本計画改定

現在の計画の達成状況

現在の計画の目標値は、平成21年度を基準として平成32年度までに「区民1人1日あたりの区収集ごみ量30%削減」「資源回収率8%アップ」を掲げています。

平成25年度までの目標における達成状況は、表1・2のとおり、1人1日あたりのごみ量は9.9%削減、資源回収率は1.6%アップしています。

表1

	21年度	25年度	32年度
区収集ごみ量 (t)	48,767	45,939	39,005
人口 (人)	165,945	※173,475	191,439
1人1日当たりごみ量 (g/人日)	805	726	558
削減率	(基準年度)	△9.9%	△30.7%

※人口は、計画策定時と同様に、住民基本台帳の日本人の人口で算出しています。

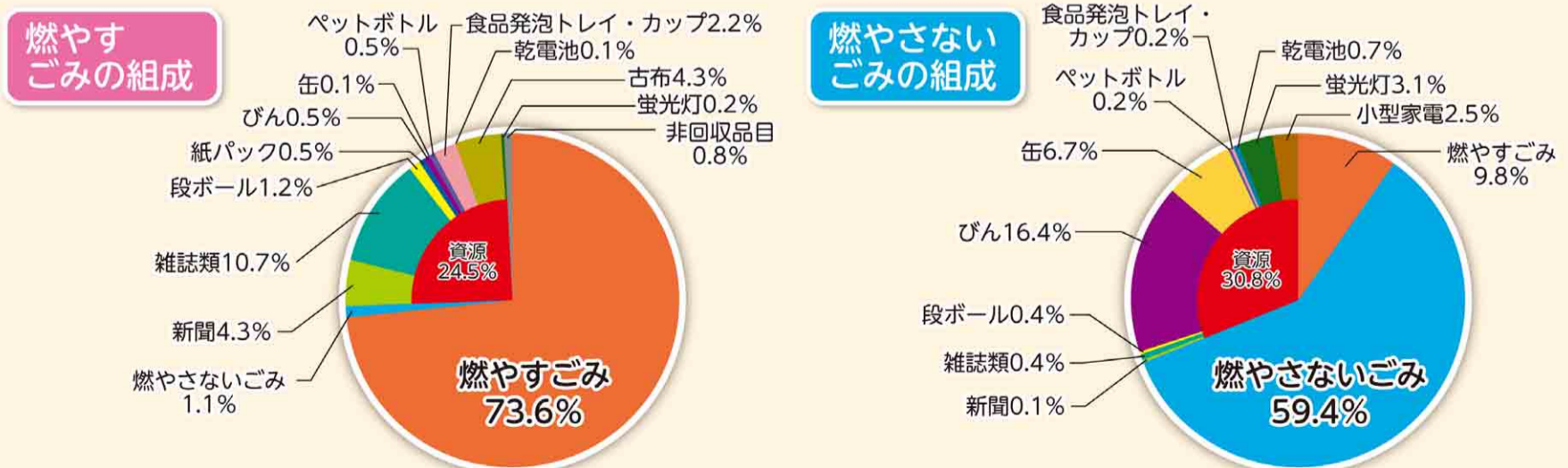
表2

	21年度	25年度	32年度
資源回収量 (t)	11,100	11,530	14,934
資源回収率	18.5%	20.1%	27.7%

※資源回収率 = 資源回収量 ÷ (区収集ごみ量 + 資源回収量)

家庭ごみの組成調査結果について

計画改定を行う上での基礎資料とするため、平成26年11月～12月に、家庭ごみの組成内容の調査を実施しました。調査の結果、燃やすごみとして出されたものの中に、燃やさないごみや資源などが26.4%も混入していました。また、燃やさないごみの中には、燃やすごみや資源が40.6%も混入していました。詳しい内訳は下の図のとおりです。



調査の結果からも、さらに適正な分別を進めれば、ごみの減量や資源回収率の向上につながる事がうかがえます。今後事業系ごみの調査も行いますが、計画改定にあたっては、調査の結果を十分に踏まえて取り組んでいきます。

お問い合わせ：清掃リサイクル課 TEL：5246-1018